



三浦雄一郎さんが 手稲区親善大使に就任！



手稲山の懐に抱かれ、自然豊かなまち、手稲区。冒険家・プロスキーヤーの三浦雄一郎さんが、手稲区のために、「手稲区親善大使」を引き受けてくださいました。就任日は、手稲山の標高 1,023 メートルにちなんだ平成 25 (2013) 年 10 月 23 日です。

委嘱状授与式では、本間敬久手稲区長（写真右）から委嘱状と「手稲区親善大使」の名刺を受け取り、「手稲山には 60 年以上お世話になっています。手稲区の観光・スポーツやレクリエーションなどの振興につながるよう、お手伝いしたい」と、今後の抱負を話してくださいました。

手稲区親善大使 委嘱状 授与式



手稲区親善大使 三浦雄一郎さんプロフィール



写真提供：ミウラ・ドルフィンズ

1952 年北海道大学の入学直前に参加した同校スキー部の合宿で手稲山を利用して以来、主要拠点の一つにしている。

2013 年 5 月に世界最高齢（80 歳）で 3 度目のエベレスト登頂に成功。ギネス世界記録認定。記録映画、写真集、著書多数。

三浦さんが 教えてくれた 手稲山の魅力

コースにもなる、世界に誇り得る山です。夏もキャンプなどで子どもたちに豊かな自然を体験させるといった環境教育の場にもなり得ます。新千歳空港からも車で 1 時間程度で着きますし、こういった場所は、世界でもなかなかありません。札幌の観光の切り札になる最高の山です」と、その魅力を教えてくれました。

「スキーや登山を通して、世界中の山を知る三浦さん。「手稲山は、札幌という大都会にありながら、最上級の雪質を持ち、初心者も楽しめるなど、らかな長い長いスキー」